

第1回 学校運営協議会 議事録

(令和8年4月23日 委員7名・事務局1名参加)

- 1 開会の言葉
- 2 校長挨拶
- 3 自己紹介
- 4 学校経営方針の説明および承認

【教育目標】

校風「ゆずりの心」を大切にしたい心ゆたかなたくましい子ども

1 じょうぶな体 2 思いやりの心 3 考える力 4 やりぬく力

【目指す学校像】

- ・児童が毎日通いたくなる学校
- ・保護者が安心して通わせることのできる学校
- ・地域の誇りとなる学校
- ・教職員が職務にやりがいを感じ、互いに資質を高め合うことのできる学校

- ・子どもたちがよさを伸ばし、自信をもって活動していけるようにする。
- ・自分たちから挨拶ができるようになってきている。引き続き挨拶を励行する。
- ・学力として、基礎的な力と活用力の両方を伸ばしていく必要がある。
- ・本年度調布市研究指定校となっている。小中のつながりを意識した発表ができそうである。
- ・生成AIパイロット校も受けている。便利だが、よくない使い方もできてしまうものなので、ガイドラインが必要になってくるだろう。モデルとなる取組をしていきたい。教員の校務改善にも活かそうである。
- ・教科担任制は3年以上で行っている。
- ・運動を好きになること、体力向上を目指していく。「ちょこプラ1」という短時間でできる取組も行っていく。調布市共通の取組として「ダブルダッチ」を体験させていく。
- ・引き続き食育を大事にする。
- ・本校は通級教室の拠点校であるため、在籍学級担任と通級担当教員との連携がとりやすいというよさを活かしていく。
- ・悩みを抱え込まないこと、いじめを未然に防ぐことに努める。問題は小さなうちに取り上げ、解決する形を作る。
- ・毎学期のアンケート、毎月の「こころの健康観察」を実施している。子どもたちの本音が出てくる場となっている。
- ・スクールソーシャルワーカー（SSW）が週1回配置されている。SSWは家庭訪問や保護者面談も行っている。スクールカウンセラーは2名体制である。
- ・専科教員等を各学年に配置し、副担任制を実施する。子どもたちにとっては、担任以外にも、教科担任制で隣の学級の先生、副担任の先生というように相談できる相手が増えている。
- ・コミュニティスクール二年次となる。活動内容を積極的に知らせていく。教員とのコミュニケーションの場を夏休みに設けたい。
- ・体育館大規模改修工事に伴い、体育館が使用できない期間がある。学習発表会などは例年通りというわけにはいかないところがあるが、工夫してよりよいものを創り、丁寧に説明をしていく。

(協議・意見交換)

- ・「こころの健康観察」とはどのようなものか。
→朝の時間15分間にタブレットを活用して実施している。今の気持ちを「晴れ」や「曇り」などの天気で表すものである。「雨」や「雷」といった回答があった児童に対しては、担任が声掛けをする仕組みとなっている。一つのコミュニケーションツールとなっている。
- ・春の交通安全運動 期間のことだが、遅れてきてずっと泣いている子がいた。気を付けていかなければと思った出来事だった。
- ・デジタルを活用して具体的にどのような活動をしているのか。
→一人一台タブレットを活用し、一斉授業ではなく、自分のペースで学習を進めていく形態の授業も取り入れている。自分が決めた目標に到達するために、「一人で」「友達と」「先生と一緒に」など、進め方を自分で決めていく授業の在り方についても研究をしてきた。教師の関わり方も研究の対象となっている。
→デジタルは選べるツールの一つとなっている。
→子どもたちは上達が早い。教員が授業で活用する頻度も上がっている。
- ・実際にどのような研究を行っているのか見てみたい。どんどん公開してほしい。
→体育、生活・社会、算数、通級の部会に分かれて研究を行っている。体育では動きの映像を撮影して自分で確認をしたり、「Google Earth を使っているいろいろなところに行ってみよう」といった低学年の実践もあった。
- ・活用の仕方とともに、リテラシーや潜んでいる危険について学ばせていく必要がある。技術は半年あればどんどん変化していく世界である。
- ・昨年の課題に対する取組はどのようなものか。
→基本に立ち戻り、学習規律の徹底などを行うことも大切と考え、取り組んでいる。
- ・「誰にとっても大好きな学校」という考え方がとても良いと思った。
- ・子どもも先生も一人一人大切にされていることが大切だろう。
- ・教員による盗撮などの事件も起きているがルールなどはあるのか。
→服務規律の徹底を図っている。私物のデジカメや機器は使用禁止となっており、登録したものだけをを使うルールとなっている。
- ・地域と協働していくということが盛り込まれているとよい。民生委員や健全育成推進委員会、開放運営委員会、各地区の自治会や見守りなど様々な団体や活動がある。
- ・学校の経営方針を実現するために、その課題解決に向けて地域学校協働本部も動いている。
- ・スポーツの面では各学校にスポーツ推進委員がいる。各校でニュースポーツの活性化等に努めている。
- ・熱中症対策はどうか。
→WBGT の計測を行っている。
→気温による外での活動の制限といった対策以外にも、朝ご飯をしっかり食べる、水分や塩分をしっかり摂る、暑熱馴化に努めるなどの呼びかけをしていくとよい。早めの注意喚起をしてほしい。

5 主な学校行事予定

- ・5月23日(土)運動会
- ・6月19日(金)ゆずりは集会(気温の関係から1時間目の実施に変更)
- ・9月6日(日)～8日(火)6年日光移動教室
- ・9月28日(月)～30日(水)5年八ヶ岳移動教室
- ・11月13日(金)・14日(土)学習発表会

6 学校運営協議会の年間計画作成

- 第1回 4月23日(木)
- 第2回 6月8日(月)1校時 学校公開時の授業参観 2校時 協議会
- 第3回 7月23日(木)9:00～10:00 学校運営協議委員と教員の懇談会
- 第4回 9月または10月に校内研究会の見学
- 第5回 12月(日にちは未定)
- 第6回 2月(日にちは未定)